

九条北小学校 校長室だより

NO.39 令和6年1月15日



3学期が始まり、児童たちは、休み時間には運動場に出て元気に過ごしています。

今週は、「保健強調週間」です。児童朝会で、環境・保健委員会より全校児童へ呼びかけもしました。ご家庭でも、ご協力の程、よろしくお願いいたします。



★ 令和6年度 大阪府立中学校入学者選抜より

オンライン出願システムが導入されました！！★

大阪府教育委員会より、以下の内容についての連絡がきました。

1 概要

大阪府立中学校（咲くやこの花中学校、水都国際中学校、富田林中学校）では、令和6年度選抜より、オンライン出願システムを導入します。出願にあたっては、在籍する小学校等の校長先生から、出願締切日までに、出願を承認してもらう必要があります。

オンライン出願システムに係る志願者等のマニュアルは、府教育庁のウェブページに掲載されています。

1 2月 小学校へ連絡・オンライン出願システムを利用するための「マイページ案内」を受領

1月 出願手続き（出願登録・入学検定料の納付・小学校長による承認・受験票の交付）

合格者の発表（適性検査及び作文の得点開示）

★ 明後日「1.17」 阪神・淡路大震災から29年！ ★

* 児童朝会は、Teams で行い、次のような話をしました。

明後日1月17日は、大きな被害を出した阪神・淡路大震災から29年目を迎えます。

阪神・淡路大震災は、1995年1月17日午前5時46分に起きた大都市直下型地震で、震源は兵庫県の淡路島北部、マグニチュードは7.3でした。気象庁の観測史上初の最大震度7だったといえます。とてもたくさんの死者や負傷者を出し、たくさんの建物が壊れるという大きな被害を出しました。

6年生は、修学旅行で、実際に震災を経験した方の体験談を聞き、震災の時のまま残した液状化で浮き上がった地面や被害を受けた家も見学しましたね。

当時、まさか、このような大きな地震がくるとは、誰も思っていなかったため、十分な備えができていませんでした。それが、大きな被害につながり、そして復旧にもとても長い時間がかかってしまいました。その反省のもと、阪神・淡路大震災がきっかけとなり、防災・復興対策が見直され、さまざまな仕組みがつけられていきました。災害ボランティアが広まったきっかけにもなっています。

連日のニュースにあるように、今、能登半島では、1月1日以降、何回も揺れが繰り返され、避難生活を続けている人がたくさんいます。しかし、その皆さんの力になれるように、たくさんの方が支援に動いています。阪神・淡路大震災の反省が生かされていると感じながら、ニュースを見ています。

災害は、いつ、どこで起こるかわかりません。

私たちも、この機会に、防災の備えについて考えてみましょう。